

### 3 相談者・契約当事者の属性

#### (1) 相談者の属性(性別・年代別)

相談者の属性を性別で見ると、「女性」の占める割合は54.2%であり、「男性」の40.5%を13.7ポイント上回っている。(表-5)

年代別の構成比を見ると、「40歳代」が最も多く18.4%、次に「70歳以上」16.5%、「50歳代」「30歳代」15.0%と続く。前年度と比較すると、どの年代も増加しているが、なかでも「20歳未満」「70歳以上」の増加が目立つ。(表-6)

表-5 相談者性別相談件数

単位：件

性別	25年度	24年度	対前年度比
男性	51,392 (40.5%)	48,673 (41.2%)	105.6%
女性	68,836 (54.2%)	63,276 (53.5%)	108.8%
団体・不明	6,723 (5.3%)	6,259 (5.3%)	107.4%
計	126,951 (100.0%)	118,208 (100.0%)	107.4%

表-6 相談者年代別相談件数

単位：件

年代別	25年度	24年度	対前年度比
20歳未満	1,012 (0.8%)	830 (0.7%)	121.9%
20歳代	11,148 (8.8%)	10,328 (8.7%)	107.9%
30歳代	19,032 (15.0%)	18,921 (16.0%)	100.6%
40歳代	23,398 (18.4%)	22,843 (19.3%)	102.4%
50歳代	19,068 (15.0%)	17,848 (15.1%)	106.8%
60歳代	17,204 (13.6%)	15,699 (13.3%)	109.6%
70歳以上	20,965 (16.5%)	17,526 (14.8%)	119.6%
団体・不明	15,124 (11.9%)	14,213 (12.0%)	106.4%
計	126,951 (100.0%)	118,208 (100.0%)	107.4%

(2) 相談者の居住する地域別件数

相談者の居住する都道府県別で見ると、東京都が120,156件で全体の94.6%、東京都以外の住民からの相談は6,680件で全体の5.3%となっている。東京都以外では、埼玉県、千葉県、神奈川県の前3県の住民からの相談が4,112件で61.6%を占めている。また、在外日本人からの相談が62件、在日外国人からは53件の相談が寄せられている。(表-7)

表-7 相談者地域別相談件数(平成25年度)

単位：件

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
特別区		市		郡	
千代田区	696	八王子市	4,690	瑞穂町	204
中央区	1,816	立川市	1,867	日の出町	55
港区	2,810	武蔵野市	1,339	檜原村	6
新宿区	4,118	三鷹市	1,451	奥多摩町	13
文京区	2,089	青梅市	1,192	郡部 地域不明	31
台東区	1,983	府中市	1,760	郡部 計	309
墨田区	2,215	昭島市	960		(0.2%)
江東区	3,545	調布市	1,954	島しよ部	
品川区	3,267	町田市	3,769	大島町	23
目黒区	2,928	小金井市	1,013	利島町	1
大田区	5,909	小平市	1,395	新島村	8
世田谷区	7,776	日野市	1,433	神津島村	10
渋谷区	2,377	東村山市	1,117	三宅村	4
中野区	3,205	国分寺市	891	御蔵島村	3
杉並区	5,101	国立市	619	八丈町	6
豊島区	2,830	福生市	321	青ヶ島村	1
北区	3,024	狛江市	626	小笠原村	8
荒川区	1,664	東大和市	588	島しよ 地域不明	15
板橋区	4,971	清瀬市	909	島しよ 計	79
練馬区	6,222	東久留米市	926		(0.1%)
足立区	5,454	武蔵村山市	480	都内 地域不明	3,279
葛飾区	3,534	多摩市	1,195		(2.6%)
江戸川区	5,473	稲城市	505	都内 計	120,156
特別区 地域不明	16	羽村市	503		(94.6%)
特別区 計	83,023	あきる野市	374		
	(65.4%)	西東京市	1,589		
		市部 計	33,466		
			(26.4%)		

地域名	件数	地域名	件数	地域名	件数
道府県		福井県	10	山口県	28
北海道	141	山梨県	75	徳島県	16
青森県	29	長野県	112	香川県	25
岩手県	17	岐阜県	40	愛媛県	37
宮城県	76	静岡県	161	高知県	19
秋田県	28	愛知県	176	福岡県	113
山形県	30	三重県	54	佐賀県	6
福島県	58	滋賀県	28	長崎県	24
茨城県	251	京都府	65	熊本県	37
栃木県	105	大阪府	188	大分県	16
群馬県	83	兵庫県	111	宮崎県	30
埼玉県	1,481	奈良県	34	鹿児島県	42
千葉県	1,159	和歌山県	17	沖縄県	31
神奈川県	1,472	鳥取県	14	道府県 計	6,680
新潟県	76	島根県	17		(5.3%)
富山県	19	岡山県	44	在外日本人	62
石川県	22	広島県	63	在日外国人	53
				合計	126,951
					(100.0%)

### (3) 契約当事者の属性(性別・年代別)

契約当事者の属性を性別で見ると、「女性」の占める割合は50.0%であり、「男性」の42.9%を7.1ポイント上回っている。(表-8)

年代別の構成比を見ると「70歳以上」が最も多く19.0%、次いで「40歳代」16.0%、「30歳代」14.4%と続く。前年度との比較では、どの年代も相談件数は増加しており、なかでも「70歳以上」の増加が目立つ。(表-9)

相談者の年代別件数(表-6)と比較すると、「20歳代」以下と「70歳以上」では契約当事者の相談件数が相談者より多くなっている。契約当事者が「20歳代」以下と「70歳以上」の相談では、家族や周囲の人など本人以外の人から相談が寄せられていることがうかがえる。

表-8 契約当事者性別相談件数

単位：件

性別	25年度	24年度	対前年度比
男性	54,466 (42.9%)	51,686 (43.7%)	105.4%
女性	63,535 (50.0%)	57,814 (48.9%)	109.9%
団体・不明	8,950 (7.0%)	8,708 (7.4%)	102.8%
計	126,951 (100.0%)	118,208 (100.0%)	107.4%

表-9 契約当事者年代別相談件数

単位：件

年代別	25年度	24年度	対前年度比
20歳未満	2,856 (2.2%)	2,666 (2.3%)	107.1%
20歳代	12,433 (9.8%)	11,650 (9.9%)	106.7%
30歳代	18,229 (14.4%)	18,162 (15.4%)	100.4%
40歳代	20,265 (16.0%)	19,695 (16.7%)	102.9%
50歳代	14,940 (11.8%)	14,082 (11.9%)	106.1%
60歳代	15,034 (11.8%)	13,562 (11.5%)	110.9%
70歳以上	24,060 (19.0%)	19,979 (16.9%)	120.4%
団体・不明	19,134 (15.0%)	18,412 (15.6%)	103.9%
計	126,951 (100.0%)	118,208 (100.0%)	107.4%

#### (4) 契約当事者の属性(職業別)

契約当事者の属性を職業別で見ると、「給与生活者」が最も多く全体に占める割合は36.1%、次いで「無職」21.9%、「家事従事者」15.7%と続く。(表-10)

表-10 契約当事者職業別相談件数

単位：件

職業別	25年度	24年度	対前年度比
給与生活者	45,767 (36.1%)	43,589 (36.9%)	105.0%
自営・自由業	7,900 (6.2%)	7,629 (6.5%)	103.6%
家事従事者	19,909 (15.7%)	18,187 (15.4%)	109.5%
学生	5,390 (4.2%)	5,021 (4.2%)	107.3%
無職	27,830 (21.9%)	24,899 (21.1%)	111.8%
相談窓口	1 (0.0%)	0 (0.0%)	-
行政機関	54 (0.0%)	54 (0.0%)	100.0%
消費者団体	2 (0.0%)	4 (0.0%)	50.0%
企業・団体	4,827 (3.8%)	4,482 (3.8%)	107.7%
その他・不明	15,271 (12.0%)	14,343 (12.1%)	106.5%
合計	126,951 (100.0%)	118,208 (100.0%)	107.4%